



赤江小学校だより

# ちまちだ

赤江小学校は、開校 150 周年  
(明治 6 年 5 月 23 日開校)


令和 5 年 6 月 30 日

## ひとみ輝き 笑顔と笑い声がこだまする赤江小学校

すすんで  
あいさつする子  
になろう

あきらめずに  
がんばる子  
になろう

自分もあいても  
大切にする子  
になろう

すすんで **あ** いさつする子  
 あきらめずに **か** んばる子  
 **え** がおで  
 安心 学校生活を送れるように  
**自分も 相手も 大切に**する子

### ～ 150 周年記念実行委員会の取り組み～



加藤聡士実行委員長を中心に取り組んでいます。これまでの実行委員会の取り組みを紹介します。

○実行委員会のメンバー・・・ PTA 運営委員の皆様と PTA の有志の皆様で構成しています。

児童会の各委員長で構成する児童の実行委員会も活動しています。

○昨年度取り組んだ記念事業

「ステージ幕整備」「学習発表会でミニ記念式典」「上空からの記念撮影と記念品(クリアファイル)配布」「児童から記念キャラクター、ポスター募集」「校舎内に記念コーナー」「学校だよりに記念コラム」「ホームページに記念事業コーナー」「学校保健委員会開催」「赤江地区文化祭に記念コーナー設置」

○今年度取り組む記念事業・・・ 「記念式典もしくは、子どもたちの思い出に残るイベントができないか」「記念のカラー学校だよりの配布」等々、現在実行委員会で話し合っています。

### 自転車教室

6月16日に安来署と交通指導員の方にお世話になり、自転車教室を行いました。3年生以上は体育館でお話を聞き、さらに3、4年生は校庭で実技指導も受けました。

全国的に自転車の事故が多く発生しています。自転車は便利なものですが、加害者にも被害者にもなる危険も潜んでいます。交通ルールを守り、気を付けて運転してほしいと思っています。



## 開校 150 年記念コラム（第 10 回）

夏を迎え、子どもたちが楽しみにしている水泳学習がスタートしました。水泳学習を始めるにあたり、5年生たちが掃除をし、プールの中も外もきれいになっています。水泳学習は、1学期末までの短い期間ですが、この時にしか学習できません。しっかり学んでほしいと思っています。



今回の「開校 150 年記念コラム」は、「学校プール設置」と「本土決戦～戦時中の暮らし②～」です。（どちらも赤江教育百年誌より抜粋して掲載しています）

### 「学校プール設置」

校門から玄関までの前庭は、昭和 30 年当時は砂原だった。そこに温室（昭和 43 年）、交通公園（昭和 46 年）などが整備されていった。

学校プールの設置は、昭和 47 年。前庭整備の総仕上げというべきもので、以前からプールの設置希望は強かった。ある夏はブルで飯梨川を掘ってもらい水がたまると喜んだも束の間、夜の豪雨で翌日は元通りだったという悲喜劇もあった。ビニールの簡易プールならば安上がりだと聞き、PTA 役員のがむしゃらな行動力がプール設置となった。

プールは大部分が市費によって設置されたが、建設に至るまでの関係者の努力は普々ならぬものがあつた。

※写真は、「松江・安来今昔写真帖」より

「昭和 40 年代後半から安来市内の各小学校で簡易水泳プールの設置が始まった。手前に見えるのは、その中でも初めて完成した赤江小学校のプール」と紹介されています。

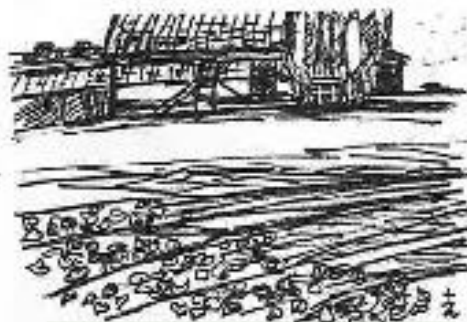


プールは、現在の場所にできるまでは、学校前の駐車場あたり（交流センター側）にありました。昨年度、「赤江小学校の思い出」を紹介した際、「最初のプールはブロック？セメントで、端っこのコースを泳ぐと血が出ました。（S63 卒）」、「入学したころは、まだブロックでできたプールに入った記憶があります。ブロックで怪我をしてよく血が出ている子どもがいました。（H1 卒）」などの思い出が寄せられました。昭和 63 年に現在のプールが完成し、ずいぶん快適に学習できるようになったと思います。

赤江小の歴史の中には、重く苦しい時代もありました。今回は、太平洋戦争中の学校の様子を紹介します。（「戦時中の暮らし」については、昨年度の 10 月号でも紹介しています。併せてお読みください。）

### 「本土決戦」（戦時中の暮らし②）

昭和 16 年 12 月 8 日、勇壮なる軍艦マーチが、人々の耳を驚かした。太平洋戦争（大東亜戦争）の始まりである。この時、戦線の詔勅が発布された。月の 8 日を大詔奉戴日と定められた。すでに正常の授業は困難となっていた。高学年はゲートルを着用、女子はモンペをはいた。そして、全員防空頭巾を背負っていた。校庭は掘り起こして畑となり、サツマイモ、カボチャを作った。スフ原料の桑皮はぎ、アルコール原料のドングリ拾い、応召家庭や戦没家庭への労力奉仕などが



畑となった校庭 遠藤吉男氏筆



季節を追って行われた。17年の沿革史には防空演習5回、桑篠剥皮5月下旬から6月初旬にかけて毎日、農場作業、勤労奉仕など17回の記録がある。

世界に目を向ければ、ウクライナをはじめ戦争などで命の危機にさらされている国や地域があり、今この時も恐怖におびえて過ごす子どもがいます。本校では、毎年6年生が「平和学習」に取り組んでおり、修学旅行では、広島平和記念公園を見学したり、語り部さんから話をお聞きしたりする予定です。

### 学習の様子から



4年生は飯梨川で環境学習をしています。6年生は県職員の方にお世話になり租税教室をしました。



6年生がchromebookで学習する様子です。NHKさんいんスペシャル7/22放送予定です(右)



1年生の図工「ならべてならべて」の様子です。いろいろな材料を使って学習し楽しそうです



5年生の学級会の「陸上大会おつかれさまパーティの活動を決めよう」の様子です。



地域の皆様に支えられて

1学期が半分過ぎました。学校生活も軌道に乗ってきています。



1, 2年生は、地域の方（遠藤さん）にお世話になり、今年も芋の苗植えをさせていただきました。



クラブ活動の講師の方々です。たくさんの方にお世話になり今年もクラブ活動が始まりました。



3年生は、敬老会に皆様にお世話になり、田植えの体験をさせていただきました。



3年生は、社会科の学習で、いちご農園さん（遠藤農園さん）を見学させていただきました。



学校評議員会を開催し、学校経営についてご意見をいただきました。

学校だより「ちまちだ」をカラーで  
～ホームページに載せています～

